



みないこは  
おばけになって  
とんでいけ!



© Keiko Sena 1969

『ねないこだれだ』誕生50周年記念

# せなけいこ展

絵本原画  
約300点、大集合!

2019年9月21日[土] → 11月10日[日] 開館時間：9時-17時 (入館は16時半まで)

休館日：月曜日(9月23日、10月14日、11月4日は開館)、9月24日[火]、10月15日[火]、11月5日[火]

観覧料：一般 900(700)円、学生 700(500)円、中学生以下無料

\* ( )内は前売及び20名以上の団体料金 \* 前売券は、刈谷市美術館、刈谷駅前観光案内所、刈谷市総合文化センター、高浜市やきもの里かわら美術館、チケットぴあ(Pコード:769-859)の取扱いのあるコンビニ等で9月20日(金)まで販売 \* 身体障害者、精神障害者保健福祉、療育の各手帳所持者及び付き添いの方(1名) は入場無料。入館の際に手帳をご提示ください。

主催：刈谷市美術館、朝日新聞社 後援：一般社団法人日本国際児童図書評議会(JBBY)、絵本学会、愛知県教育委員会 協力：偕成社、KADOKAWA、金の星社、鈴木出版、童心社、福音館書店、ポプラ社

刈谷市美術館  
Kariya City Art Museum

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4-5

『ねないこだれだ』や『いやだいやだ』の作者として知られるせなけいこ（1931-）は、1969年、子育てに奔走する中、37歳で絵本作家としてデビューしました。以来、おばけや妖怪、うさぎなどをモチーフに、貼り絵の手法を用いて生み出したシンプルながらも独創的な絵本は、世代を越え、多くの親子に読み継がれるロングセラーとなっています。

本展では、代表作のひとつ『ねないこだれだ』の誕生50周年を記念し、絵本デビュー作の「いやだいやだの絵本」4冊シリーズをはじめとする絵本原画や貴重な資料など約300点を出品。これまであまり知られていなかった、絵本作家デビュー前の幻燈や紙芝居の仕事も紹介し、作家せなけいこの創作の全貌をひもときます。会場には、絵本コーナーや楽しい仕掛けもご用意し、小さなお子さんも楽しんでいただける展覧会です。



1.



2.



3.



4.



6.



5.

1.『ねないこだれだ』（1969年、福音館書店） 2.『いやだいやだ』（1969年、福音館書店） 3.『ふうせんねこ』（1972年、福音館書店） 4.『ルルちゃんのくつした』（1972年、福音館書店） 5.『めがねうさぎ』（1975年、ポプラ社） 6.『おばけのてんぶら』（1976年、ポプラ社） /すべて原画

## 関連イベント

### ワークショップ 「切り絵でオバケをつくろう！」

講師：colobockle 立本倫子さん  
(絵本作家 / イラストレーター)

ユニークなオバケを切り絵でつくろう！どんなオバケかな？オバケの名前はなあに？特技や弱点、口ぐせは？なきごえは、どんなだろう？つくったオバケたちは、オバケの森へあつまれー！

日時：9月28日 [土] 13時30分～15時30分  
会場：研修室 対象：3歳～11歳とその保護者  
定員：12組24名 参加費：1人500円  
要事前申込・しめきり：9月13日 (金) 必着

申込方法：往復はがきの「往信用裏面」に、イベント名・参加希望者全員の氏名(ふりがな)・年齢・住所・電話番号を、「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名を記入して、美術館にお申し込みください。

\*申込者が定員を超えた場合は抽選とし、結果をお知らせします \*1組または1グループ1通のみ有効

### 学芸員によるギャラリー・トーク

日時：  
9月25日 [水]、10月9日 [水]、11月6日 [水]  
14時～1時間程度  
\*当日受付、参加無料 (要展覧会チケット)

### 読絵ん会「せなけいこ 寄席」

出演：保科環音さん (絵本作家・落語家)  
絵本と紙芝居の「読み笑わせ」と、せなけいこの絵本に引用した落語を演じます。小さなお子さんでも楽しめる落語会です。

日時：10月13日 [日] 14時30分～15時30分  
会場：刈谷市中央図書館3階大会議室(美術館隣)  
定員：190名  
\*当日13時から美術館入口(屋外)で整理券配布、参加無料  
\*終了後、参加者は展覧会チケット(当日以外の半券も可)の提示で美術館に再入場可(当日に限る)

### 絵本セミナー 「せなけいこの絵本を語る」

長い間読み継がれてきたせなけいこの絵本について、「絵本学」「妖怪学」「デザイン」など、異なる分野を専門とする発表者が、多彩なアプローチでせな絵本を語ります。

日時：10月19日 [土] 13時～16時30分  
発表者：鈴木種波氏 (岡崎女子短期大学准教授)  
香川雅信氏 (兵庫県立歴史博物館学芸課長)  
伊藤敦志氏 (AIRS デザイナー)  
松本育子 (刈谷市美術館館長代理)  
会場：研修室 定員：80名  
\*12:45開場、先着順、参加無料  
(要展覧会チケット、当日以外の半券も可)

### 体育の日は親子無料デー

中学生以下のお子様1名につき保護者2名が本展に無料入場できます。幻燈上映会のイベントや、軽食などのキッチンカーもやっています！

日時：10月14日 [月・祝]

「幻燈上映会」  
講師：恒木みくさん (喋り手・作家)  
10:00～、11:30～、13:30～ 20分程度  
会場：研修室 定員：60名  
\*各回の開始1時間前から美術館入口(屋外)で整理券配布、参加無料 (要展覧会チケット、当日以外の半券も可) 親子参加大歓迎!

### えほんのじかん

子どもから大人まで、せなけいこの絵本や紙芝居と一緒にたのしみましょう。

日時：10月5日 [土]  
10:00～、11:30～、13:30～ 30分程度  
日時：10月27日 [日]  
10:00～、11:30～ 30分程度  
会場：研修室 定員：60名

協力：岡崎女子大学・短期大学サークルホビット、岡崎女子短期大学鈴木種波セミナーのみなさん  
\*各回とも15分前に開場、先着順、参加無料 (要展覧会チケット、当日以外の半券も可)

### ナイト☆ミュージアム

昼間とは印象が異なる夜の美術館。おばけが出るかもしれません。秋の夜長、美術館でゆっくりお過ごし下さい。

日時：11月3日 [日] 17時～20時  
(入館は19時半まで)

### 九雀が落語る、 せなけいこの絵本

出演：桂九雀さん (落語家)

日時：11月3日 [日]  
18時30分～19時30分  
会場：茶室・佐喜知庵(美術館敷地内)  
\*建物内に段差があります。ご了承ください。  
対象：中学生以上  
定員：80名(自由席)  
料金：2,000円

チケット購入方法：  
チケットぴあ (Pコード：496-110) の取り扱いのあるコンビニ等で9/21 10時から販売開始、11/2まで

イベントの詳細は  
美術館 HP をご確認ください。



## 刈谷市美術館 Kariya City Art Museum

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4-5  
tel.0566-23-1636 / fax.0566-26-0511  
<https://www.city.kariya.lg.jp/museum/>

電車：JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩約10分 \*「刈谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で約20分  
車：名古屋方面より＝国道23号線(知立バイパス)「一ツ木IC」から約5km \*駐車場あり(無料60台)



本展入場券(半券も可)を、高浜市やきもの里から美術館で提示すると、企画展「山本良比古展」(9/28～12/26)の当日券が80円引!  
\*1枚につき1名1回限り有効。各種割引の併用不可。\*山本展前売券は当館のほか高浜市やきもの里から美術館で9/27まで販売。

「発掘された中条遺跡展～地下に眠る刈谷の1万年～」(9/7～11/4) 刈谷市歴史博物館【入場無料】